

いのち・財産を守る 「災害への備え」「被災者支援」などを要望!

大阪北部地震や集中豪雨、大型台風などの自然災害が多発。近い将来での南海トラフ巨大地震の可能性も大です。災害を「想定外」で終わらせず、市民のいのちと財産を守る防災対策の強化を求めました。

「一部損壊」の被災にも支援を

住宅が「一部損壊」の被災者から、「修繕費が大変、補助してもらえないか」等の声が寄せられました。吹田市や高槻市、茨木市、枚方市などでは、国の支援とはならない「一部損壊」の修繕費に補助を行っています。

日本共産党は、住宅耐震改修補助制度の改善や災害見舞金の支給など、被災者への支援を求めました。



聞こえにくい防災無線・・・

「緊急告知ラジコ」の設置を

防災行政無線は聞こえづらく、豪雨や強風の際はなおさら不鮮明です。住民に十分な情報が伝わっていない課題が、昨今の災害から明らかになっています。



日本共産党は、戸別受信機の整備として、『緊急告知ラジコ』設置への補助を要望しました。

※『緊急告知ラジコ』とは、緊急時自動的に電源が入り、ラジコ放送を聞いていても自動で緊急放送に切り替わり、防災無線を聞ける。停電時は自動で点灯。

だれも取り残さない避難体制へ

【問】避難準備や避難勧告が発令されたとき、自力での避難が困難な方に対する支援はどのようなですか。

【答】地域による自助、共助の取り組みが被災につながることを考えています。避難行動要支援者の孤立を防ぐため、『おりひめ支え愛』プロジェクト事業により地域で支え合う仕組み作りを進めています。

【意見】地域力の向上は必要です。しかし、それだけでは取り残される人が出てきてしまいます。高齢化による社会変化に沿って自助、共助ばかりでなく、公の役割をもっと強化すべきです。

安心できる避難所を!

テレビ設置など備品の充実を

避難所には、テレビが設置されていないところや畳ではない所もあります。「必要な情報が得られなかった」や「足腰への負担が大きいの」などの体験に基づいて要望があります。テレビの設置や、段ボールベッドなどの導入による避難所の改善を求めました。

身近な避難所の整備を

避難勧告などが出ても「避難所が遠すぎて行けない」との声が多く聞かれます。

地域住民と十分協議し、安全で身近に利用できる避難所の整備を市として計画的にすすめることを求めました。



要支援者の福祉避難所の改善

【問】要支援者のための、一次福祉避難所（ゆうゆうセンター）と二次福祉避難所がありますが、今年の災害時、福祉避難所での避難者の受け入れ状況は。

【答】二次福祉避難所（協定書を交わした福祉施設）へ2名の方の受け入れを要請しました。

【要望】高齢者や障がいのある方にとって、避難所までの距離や施設設備状況などが、避難行動をためらわせる要因になります。

今後の見直しの中で、一次福祉避難所をいつでも開設しておくなど福祉避難所がより身近な場所となるよう改善を求めました。

市職員増やし災害対応の強化を

災害時、市職員は被害の復旧、避難所の運営など多くの役割があります。しかし、職員数は減らされ続け、市の計画では、今後5年間で17名減らす予定です。

日本共産党は、災害があいつくなか、市職員の削減ではなく、正規職員の増員で災害対応を強化すべきだと求めました。



待ったナシ! 私市山手2丁目の土砂災害対策を緊急要望

くり返し避難指示が出る私市山手2丁目の地域で、住民の方々から「なんとかしてほしい」「心身ともに疲れて身がもたない」と声が上がっています。市民の命と財産を守るために大阪府と連携し、迅速な対応を市に求めました。

危険なブロック塀の撤去促進を

ブロック塀倒壊による被害を防ぐため、市教育委員会は通学路の安全点検を実施しました。危険な可能性のある民間のブロック塀は397ヶ所もあり、該当する塀の所有者には啓発文書を配布しています。

撤去の費用は市の補助上限の10万円を超える場合が多いため、日本共産党は補助の増額を要望しました。



日本共産党提案の意見書が採択!

下記の意見書2本が、10月議会で採択されました。国や府に災害対策の強化を求める内容です。

意見書名	賛否の状況 (○賛成 ×反対)												結果		
	共産党			公明党			市民クラブ		自民党		大阪維新の会			会派無所属	
	中上	血海	藤田	友井	新	三浦	野口	久保田	片岡	雨田	黒瀬	岡田		前波	松村
国に対し、大阪府北部地震や台風21号の被災者への支援を求める意見書(一部損壊への支援を求める内容)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
大阪府に対し木造住宅耐震改修補助制度の拡充を求める意見書	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	可決